

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	方針や目標を明確にし、ユニットの会議や申し送り時に理念の浸透に努め、実践に繋げています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年は季節のイベントで地域の子供たちと交流は何度か行っている。「町づくり推進協議会」でも活動されている。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会議には市担当者を含む幅広い立場の方の参加やご家族にも参加され情報共有を行っている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要時に連絡を取り合い、協力関係を築いている。運営者は町づくり推進協議会の構成員として参加協力し、SOSネットワーク事務局も補っています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化の指針を定め、委員会の定期開催や研修を設け、周知している。社内全体で資料を基に話し合い理解を深めるようにしている。現場で起こった事案については各ユニットで話し合い職員同士意思疎通を図っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リモートでの会議や研修で情報交換ができている。電話やメールにおいても情報交換ができている。職員の交流の機会を増やしていきたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる事を一緒に行い、入居者様同士でも支えあえるよう職員が間に入り対応している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出や面会で会えるようにしている。手紙などでやり取りされている方もおり、返事を返すためお手伝いしている。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族から聴くようにしている。個々の生活リズム・身体状況にあった支援を心がけている。体調に合わせて食事や入浴のタイミングをみて支援しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の想いとご家族の意見を反映して計画を作成している。入院後や状態変化があると事前に情報確認しながら計画を再度立て直し対応できるようにしています。内容は本人の望むことや尊重を重視するようにしています。	・本人の望むこととして多くあげられるものはどんなことですか。 ⇒多くは、健康のことで治療方針など両方の考えを話しあう機会を設け決めています。 ・本人が望むことが望むことがすべてがよい支援とは言えないこともあるため必要な関係者との話し合いが出来ていないと思いました。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報の共有は申し送りや伝え毎日の暮らしの日誌を活用している。今後、記録等電子化し情報の共有を円滑にできるよう準備している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電子記録により、情報の共有と統一したケアに向けて取り組んでいる。来年初旬には導入可能の予定です。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人の生活や状態を見極めながら会話し言葉遣いも気を付けるようにしている。入浴介助の時は同性介助に努めプライバシーに配慮を心がけています。宗教の自由や選挙投票などにも権利を保障し人格尊重に配慮しています。		
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	レクリエーションなどではひとりひとり、本人の希望に沿って参加して頂いています。生活リズムもその方の状況に合わせてるようにしています。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節の行事やお誕生日会等は入居者が参加できるように工夫している。入居者様の好みや健康状態に合わせて献立を工夫したり調理形態を変えています。血洗いなども一緒にしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量や水分量は毎日記録し職員全員で把握するようにしています。その都度、本人様の状態に合わせて食事形態や食事時間をずらすなど対応しています。食事水分時は前屈姿勢になりやすいため声掛けや坐位姿勢を整えるように心がけています。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後のケア時くちびる、口角の乾燥、ひび割れ出血がないかを確認し、歯肉の腫れや歯のぐらつきにも確認を行っています。口腔内にケアが必要な方は先生や看護師さんと連携しケアを行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を基本と考え、オムツに頼りすぎず、その方に合わせて排泄の支援を行っている。全介助の方や尿意が訴えられない方も声をかけトイレにて誘導し対応していま	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お金を管理したい希望や使うことの望まれる方がいない状況にある。希望があれば支援していく。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話やテレビ電話で会話される方もいます。贈り物が届いた時など定期的にやりとりされる方もいます。手紙でのやりとりが出来るようお手伝いしています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個室やホールの空間は、状況に合わせて配置を変え、安全性や心地よさが得られるように変えている。掲示物は、季節感のある物を心がけて変えている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段から傾聴し本人の言動にも注目し、思いを聴くように心がけている。精神的にいつもと違うようなときは声掛けし本人の希望に沿うようにしている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族から情報を聞き取りし支援に繋げるようにしている。性格や生活歴、好みなど把握し叶えられるよう努めている。趣味のものや挑戦したいことがあれば用意し取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方の身体状況により手すりの設置やベッドやマットレスの変更をしている。健康面ではご家族や主治医に相談し常に連携をとり指示を受けている。また、専門病院を受診することもある。感染状況を把握しながら対応を切り替え感染予防に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		

			心してもらえよう努めています。不安に思っていることはないか尋ね対応しています。	る。交流出来る機会は大事に思いますなど。		
--	--	--	---	----------------------	--	--